

学年	教科名	科目名	単位数	対象コース
1	数学	数学	5	特進コース
教科書・副教材		これからの数学1（数研出版）・STEP 演習 中学数学1（数研出版）		

科目の目標			
・数を正の数と負の数まで拡張し、数の性質、概念についての理解を深める。また、文字を用いることの意義や方程式の意味を理解するとともに数量などの関係や法則を一般的に表現し処理することができる。 ・平面図形や空間図形についての観察、操作や実験を通して、図形に対する直感的な見方や考え方を深めるとともに、論理的に考察することができる。			
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	正の数と負の数、文字を用いた式と一元一次方程式、平面図形と空間図形、比例と反比例、データの分布と確率などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	数の範囲を拡張し、数の性質や計算について考察を行い、文字を用いて数量の関係や法則などを考察する力、また、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力を身に付けている。 具体的な場面の中で数学的要素を見だし、数式や文章などを用いて、処理することができる。また、自分の考えを表現することができる。	数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って検討しようとしたり、多面的に捉え考えようとしたりしている。
評価の方法	定期考査の成績 単元テストの成績 課題の内容 授業内観察	定期考査の成績 単元テストの成績 課題の内容 授業内観察	課題の提出状況 授業内観察

間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	第1章『正の数と負の数』1 正の数と負の数	5	定期考査 単元テスト 授業プリント 授業内観察 リフレクション
	2 加法と減法	5	
	3 乗法と除法	5	
	4 いろいろな計算	5	
	第2章『文字と式』1 文字と式	5	
	2 文字式の計算	5	
	3 文字式の利用	5	
	第3章『一次方程式』1 一次方程式	5	
	2 一次方程式の利用	5	
2学期	第4章『比例・反比例』1 比例	5	
	2 反比例	5	
	3 比例と反比例の利用	5	
	第5章『平面図形』1 平面図形	5	
	2 作図	5	
	3 円	5	
	第6章『空間図形』1 空間図形	5	
	2 立体の体積と表面積	5	

3 学 期	第7章『データの活用』1 データの整理とその活用	5	
	2 確率	5	
	第1章『式の計算』1 式の計算	5	
	2 文字式の利用	5	